

### 1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100567		
法人名	メディカル・ケア・サービス株式会社		
事業所名	愛の家グループホーム長野吉田		
所在地	長野県長野市吉田2-33-24-4		
自己評価作成日	令和 3年 7月 21日	評価結果市町村受理日	令和 3年 9月 17日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kaizokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JirvosvoCd=2090100567-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">https://www.kaizokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JirvosvoCd=2090100567-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 3年 8月 6日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ケアプランに沿った対応を活かし利用者を楽しみや役割をもってもらいながら生活ができるよう支援している。  
望む生活の実現に向けて自立支援介護に取り組んでいる。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野市吉田地区の周りを閑静な住宅街に囲まれ静かな環境の中に当ホームがある。開設から7年目を迎え、『『快適』で『穏やか』な生活を常に支援します』という法人理念を基軸に、ホーム長より提案している「ホームビジョン 1. 礼を持って人と接する。2. 人として正しい事を優先する。3. 相手の為になる事を考えて行動する」の3項目を利用者との関わりの中で、また、職員の価値感として共有しながら支援に取り組むようにしている。昨年春以降、新型コロナウイルスの影響を受け、人混みの中への外出はしないよう徹底している。そのよう日々の生活を送る中で利用者がストレスを感じる事のないよう工夫をし、ホーム内での活動に力を入れ取り組んでいる。毎月テーマを決め折り紙やトレットペーパーの芯を使っての工作活動を行い、制作した作品は玄関や廊下の壁に飾り楽しんでいる。また、ホーム内で月毎の行事を行い、季節に合わせて「おはぎ」や「チラン寿司」等の食事作りや「ケーキ」等のおやつ作りも楽しんでいる。更に、外出の自粛状態が続くことでの運動量の低下を避けるため、ケアプランの中に利用者一人ひとりに合わせた運動を取り入れ日々取り組んでいる。コロナ禍の状況が長く続いているが、職員一人ひとりが利用者のことを第一に考え、日々の生活の中での生き甲斐を見出し支援に取り組んでいる。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				